

カテーテル関連尿路感染（CAUTI）

カテーテル関連尿路感染とは

カテーテル留置中、または抜去後48時間以内の尿路感染である。細菌尿の発生リスクは留置1日当たり3～10%であり、留置30日目には100%の確率で細菌尿が起こる。

CAUTIの症状

- ・ 下腹部に灼熱感、圧迫感、または痛みを生じます。
- ・ 発熱または悪寒がみられます。
- ・ ウロバック内の尿が濁っている、または血が混じります。
- ・ 尿道または陰部の灼熱感があります。
- ・ 背中（腎臓付近）の痛みを生じます。
- ・ 吐き気および嘔吐がみられます。
- ・ 意識障害、眠気、行動の変化（主に高齢者）がみられます。

※症状が無い場合でも、CAUTIを発症している場合があります

CAUTI予防と対策

◎標準予防策

- ・ 尿を取り扱う場合には、マスク・手袋・エプロン（ゴーグル）をしましょう。



◎手指衛生

- ・ 正しいタイミングで手指衛生を実施しましょう。



◎カテーテル固定

- ・ カテーテルの固定は男性下腹部、女性大腿部で行いましょう。

◎畜尿バックの位置

- ・ 畜尿バックは膀胱より低い位置になるようにしましょう。

◎管理方法

- ・ 畜尿バックが床に触れないように注意しましょう。
- ・ 尿の回収は、患者1人に対し1つの容器を使用し排液口を容器に付けないようにしましょう。
- ・ 尿の回収に使用する手袋は患者ごとに交換しましょう。
- ・ カテーテルと採尿バックの接続部を外さないようにしましょう。
- ・ 陰部は清潔保持に努めましょう。
- ・ 抜去可能であるかアセスメントしましょう。

